

無機塗料工場完成

この度、大阪有機化学工業株式会社殿からの無機塗料事業の譲受により無機樹脂の合成プラントの(株)トウペ製造三重工場への移設が完了しました。



無機塗料は主成分が天然に存在するシリカ (SiO_2) やアルミナ (Al_2O_3) で、非常に結合力が強く、安定な化合物であり、光や熱によって分解されにくい特性を持っています。

無機塗料は、この特性を活かして耐久性に優れた変性シリカ系樹脂を主成分とした塗料です。

特長としては

- 耐候性に優れている。
- 塗膜硬度が高い。
- 耐汚染性に優れている。
- 鉄、非鉄金属、無機材料などに対する付着性に優れており、耐食性にも優れている。
- 耐溶剤性に優れている。
- 無機質が主成分のため塗膜は不燃性です。

等々が挙げられます。

弊社ではこれまでも無機塗料の製品化、無機樹脂と有機樹脂のハイブリッド系塗料の開発を進めてまいりましたが、今回の無機系塗料事業の譲受により、大阪有機化学工業株式会社殿の無機系樹脂の合成技術と、弊社が長年にわたって蓄積してきた溶剤系あるいは水系塗料に関するノウハウを加味することにより、無機塗料分野において業界の最先端を担う技術、製品の提供を可能にしたと自負しております。

無機系樹脂は優れた耐候性と硬度を有していますが、脆く割れ易いなどの欠点があり、普及の阻害要因となっています。その欠点を改良するものとして無機有機ハイブリッド樹脂が開発されています。弊社では無機の特長を活かすため、これまでの無機有機ハイブリッド樹脂塗料に比べ無機成分が多く、かつ優れた物性を示す熱硬化タイプの新規機能性樹脂塗料を市場に投入します。

今後、無機系塗料が有するふっ素樹脂塗料を凌ぐ超耐候性、耐汚染性、高硬度などの特長を武器に、アルミ建材他の金属外装材や窯業建材などへの展開を図る計画です。また、建築、防食などのフィールド用として常温乾燥形塗料を、環境に配慮した塗料として、又、超耐候性と優れた耐汚染性を有する水系の無機塗料および無機有機ハイブリッド樹脂塗料などを開発し、順次市場へ投入する予定です。

以上